

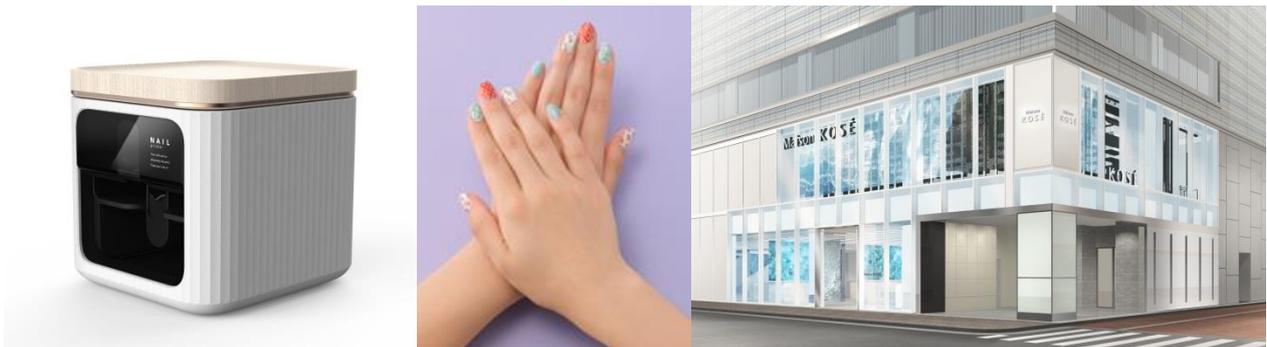


カシオ計算機株式会社と ネイルプリンターに関する共同開発研究を開始し、 ネイルカラー分野におけるパーソナライズ提案を強化

メゾン コーセー

～ネイルプリンターの実証実験を、12月、銀座にオープンする「Maison KOSÉ」にて実施～

株式会社コーセー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 一俊）は、カシオ計算機株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：樫尾 和宏）と協業し、ネイルプリンターに関する共同開発研究を開始します。まずは12月に銀座にオープンする当社の体験型の新コンセプトストア「Maison KOSÉ（メゾン コーセー）」にカシオ計算機製のプロトタイプของネイルプリンターを設置し、実証実験を行います。



【ネイルプリンターおよびネイルイメージ】

【Maison KOSÉ 外観イメージ】

近年、生活者の価値観やライフスタイルが多様化し、化粧品に求めるニーズ自体が百人百様になっています。セルフネイル市場においても、デザインに対するニーズは人それぞれで、単色のシンプルなものから、多色使いでご自身のお気に入りのデザインを描いたネイルアートなど、個性を表現する時代です。

一方で、複雑なデザインになるほど、セルフで仕上げるにはテクニックが必要となり、また時間もかかります。技術面と時間面において理想と乖離するケースも多く見られることから、「ネイルプリンター」を活用した、手軽かつ、パーソナライズされた提案が、そのような悩みの解決策のひとつであると捉えています。

今回、カシオ計算機のプリンティング技術をはじめとしたデジタル技術力や製品開発力と、コーセーの効果効能といった機能性と感性が融合された高い付加価値のあるモノづくりを融合させ、ネイルプリンターを通じ、新しいネイル体験やさらなる付加価値とサービスを模索、研究していきます。同時に、プリントする際に塗布するネイルカラーの開発も進めていきます。

当社ではこれまで、「パーソナライズされた美容提案」とし、商品の開発、AIを活用したコンテンツの提供やカウンセリングなどに取り組んできました。今回銀座にオープンする「Maison KOSÉ（メゾン コーセー）」では、このネイルプリンターを設置するほかにも、コーセーグループのブランドを横断したアイテム配置やカウンセリング、施術サービスの提供を行い、お客さま一人ひとりのニーズに合った提案を強化していく予定です。

オープンイノベーションの取り組みとしては、異業種との協業を進め、社内における蓄積や力と、広くオープンに社外の力を結集して組み合わせることにより、過去の延長線上には無い独自性の高いサービスや商材を生み出し、“これまででない感動体験”の提供に取り組んでいます。

カシオ計算機との協業を通じ、美容領域にとどまることなく可能性を追求することで、生活者の多様なニーズにお応えするとともに、QOLの向上などにより社会に貢献していきます。

「Maison KOSÉ」について

当社の展開するすべてのブランド※を取り揃え、お客さまに化粧や美容に関わる新たなソフトウェアやハードウェアをブランド横断型でいち早く試していただき、楽しんでいただけるコンセプトストア。デジタルと体験を融合させた新しいコミュニケーションの形として、次世代の美容体験の可能性を探り、店頭とデジタルでつながるお客さまづくりに取り組みます。また、“お客さまとのコミュニケーションの場”でもあり、そこから得た情報や経験をスピーディに社内へフィードバックできる、学びの場としての機能も持ち合わせています。

※ 一部商品を除く